

上田市教育委員会 10月定例会会議録

1 日 時

平成 20 年 10 月 21 日（火）

午後 2 時 30 分から 3 時 25 分まで

2 場 所

上田市教育委員会（やぐら下庁舎） 2階会議室

3 出席者

委員

委 員 長	西田 不折
委員長職務代理者	金子 泰子
委 員	生田千鶴子
委 員	春原 秀一
教 育 長	森 大和

説 明 員

小菅教育次長、北沢教育参事、倉島教育総務課課長補佐、小野塚学校教育課長、原澤生涯学習課長、礪山人権同和教育政策幹、小林文化振興課課長補佐、古平体育課長、清水丸子地域教育事務所長、竹内社会教育課長、荒井真田地域教育事務所長、児玉武石地域教育事務所長、手塚第一学校給食センター所長、西沢第二学校給食センター所長、金井丸子学校給食センター所長、浅野中央公民館長、渋沢西部公民館長、古川城南公民館長、細川塩田公民館長、坪田上田図書館長、大滝上田情報ライブラリー館長、掛川市民会館長、寺島博物館長、増田上野が丘公民館長、佐藤川西公民館長、芳沢真田公民館長、下村武石公民館長

<協議事項>

- 1 上田市真田温泉健康ランドふれあいさなだ館条例の一部改正について
資料 1 により荒井真田地域教育事務所長説明

春原委員

トレーニングルームの利用料金を定めていなかったということであるが、その経過はどういうことか。

荒井真田地域教育事務所長

旧真田町時代に民間の力、住民の力でスポーツ振興を図るため「真田スポーツクラブ」を立ち上げた。町ではスポーツクラブの会員を募りやすくするため、支援の一環としてトレーニング機器 14 台をリースで借入れクラブに貸与してきた。ふれあいさなだ館が設置場所として相応しいということでプール横の部屋に置き、クラブ会員は無料という形をとってきた。今回の見直しにより機器はふれあいさなだ館の名義にし、使用料については来年 4 月から一般入館者と同様に有料としたいというものである。

全委員 了承

- 2 上田市立小・中学校の通学区域に関する規則の一部改正について
資料 2 により倉島教育総務課課長補佐説明

生田委員

現在通学区が決まっている中で、距離的に A より B の学校の方が近いと不便を感じている生徒、児童、保護者がいると思うが今後についてはどうか。

倉島教育総務課課長補佐

合併後においては、真田や丸子の方が近いという地区も確かにある。具体的にすぐに見直しに入るといった段階ではないが、検討する場合には通学距離のほか学校の児童生徒数や地域との関係も合わせて考える必要がある。

全委員 了承

- 3 東昌寺鐘楼の現状変更について
資料 3 により小林文化振興課課長補佐説明

西田委員長

今までに修理したことはあったのか。

小林文化振興課課長補佐

小破修理はあったが今回の様にしっかり屋根を直すのは初めてである。

金子委員

申請が5月16日、着手が10月1日予定、終了が12月28日予定となっているが、その間の時間的経過について説明してほしい。

小林文化振興課課長補佐

5月16日に申請が出され、5月20日に文化財保護審議会に諮った。この中で歴史的建造物に詳しい建築士の吉沢政己委員に詳しく調査してもらった方がいいということになり、修理方法も含めて詳細に検討してもらったので時間を要したということである。

金子委員

本日まで時間に要したということについては、審査に時間が掛かったためであり教育委員会側の不手際ではないというふうに理解してよいか。

小林文化振興課課長補佐

そのとおりである。丁寧に見ていただいたので時間を要したということである。

金子委員

終了予定は変わるのか。

小林文化振興課課長補佐

着手予定から既に半月ほど過ぎてしまっているので終了予定は変わると思う。これから工事に入るが天候の関係もあるので終了は年が明ける可能性もある。

全委員 了承

<報告事項>

1 第61回優良公民館表彰（文部科学大臣表彰）の受賞について

資料4により原澤生涯学習課長説明

金子委員

朝日新聞に長野県は全国の中でも公民館数が多い、特に上田市は飛び抜けて多いと出ている。これは上田市の特徴であり、他に無い良さであるので続けて行ってほしい。

生田委員

特色ある事業の中に「近隣高校との連携により、子どもを対象にしたものづくり教室」とあるが「子ども」とは小・中学生の事か。普段の活動内容を聞かせてほしい。

古川城南公民館長

「ものづくり教室」は小学生が対象になっている。実際に参加した子供は20人である。千曲高校の先生に教わりながらロボットを作った。千曲高校の生徒には、青少年育成市民会議の討論会に参加してもらい地域のこと、自分たちで感じたことを発表してもらっている。

生田委員

事業の効果の中で「中学生が地域の課題に目を向けるきっかけとなった」とあるが、子供達が高校、大学、社会人と繋がっていく中で地域とどう関わって行くか。今現在見えている事例があれば聞かせてほしい。

古川城南公民館長

夏休みに社会実習をしたいという大学生を11日間公民館で受け入れた。今まで公民館は何をしているところか良く分からなかったが下準備や運営が如何に大変かよく分かった、今後も関わりを持ちたいと感想を述べていた。公民館事業はすぐに効果が出るものではないが、長い目で見て人的資源のような形で育ててくれれば良いと考えている。

春原委員

特色ある事業、特に「青少年育成事業」はどの位続いて今年度の受賞になったのか。また他の公民館との連携、協調等について今後の考えが何かあるか。

古川城南公民館長

城南公民館は昭和49年に設置された比較的新しい公民館である。34年経つが、地域

の方々と歴代の職員が一緒にやってきた結果として今回の受賞になったと考えている。他の公民館との関係であるが、公民館では館長会、主事会等、また上小の会議等も時々開く中で絶えず話題を出し合い良いものは取り入れ、一緒やるものは協力してやるという体制ができています。今後もそんな形でやって行きたい。

2 真田図書館整備について

資料5により原澤生涯学習課長説明

金子委員

「今後の課題」の中で、「上田図書館は昭和46年に現在地に移転、他の地域の整備と併せ施設整備を検討する必要がある」と記されているがいくつか具体的な事を教えてほしい。

原澤生涯学習課長

具体的にはまだ決めていない。今回真田地域の整備を先行し、次に丸子図書館の検討に入る。それと併せて上田図書館を今後どう整備するかも検討を始める予定である。

金子委員

もっとソフト面のすみ分けだと思った。建築の整備時期という事か。

原澤生涯学習課長

そうである。

西田委員長

総予算はどのくらいになるか。

原澤生涯学習課長

12月補正の市長査定がまだ済んでいない段階なので具体的には申し上げられないが、総額4億程度を要求したいと考えている。12月補正は実施設計と耐震診断の部分になるが、総額についてもある程度決まって来ると考えている。

西田委員長

単純に考えれば3億円の積み立てがあって、新たに1億円プラスして当初の目的を果たすという意味か。

原澤生涯学習課長

財源は3億円の基金のほか合併特例債で賄い、一般財源は使わない予定である。

西田委員長

中身に関してであるが、どのように特色を出すか、またどういふものを入れるか等の予定はあるか。

原澤生涯学習課長

図書館基本構想の中では真田地域の特色を持った図書館整備を行うことになっている。現在地域住民による研究委員会を設置して検討している。

荒井真田地域教育事務所長

真田地域の図書館の特色は真田氏の関係、平塚らいてうを中心とした女性史の関係、菅平高原のスポーツやスポーツ医学の関係等を出していきたいと考えている。併せて真田町時代から力を入れてきた児童図書館的機能の充実を図り、これを一番の特色にしたいと考えている。

西田委員長

菅平を含め全国に発信できる中身だと思う。渋沢文学など郷土出身の作家や地域の方からご寄附いただいた本も大切にしてほしい。

3 第12回うえだ城下町映画祭の開催について

資料6により小林文化振興課課長補佐説明

西田委員長

去年の参加された人数はどの位か。

小林文化振興課課長補佐

2400名ほどである。

4 第22回上田古戦場健康・ハーフマラソン大会結果について

資料7により古平体育課長説明

西田委員長

特に事故や怪我はなかったか。

古平体育課長

当日上野裕一郎選手が当初 3キロコースで走るという予定を 10キロコースで走りた
いと言われたので、他の選手が刺激されて走って怪我をしなければいいと心配したが
大きな怪我はなかった。スタートの時点で子供が若干転倒したが救急車や救助車を呼
ぶ程ではなかった。

5 公民館運営審議会委員の委嘱について
資料 8 により浅野中央公民館長説明

生田委員

審議会は年にどれ位開かれるのか。

浅野中央公民館長

年に 4 回以内となっている。

生田委員

それは必要に応じて開くということか。

浅野中央公民館長

そういうことである。

金子委員

個人依頼の意味と、全員 2 期目の所があるが次回は一気に全員新しくなるのか。

浅野中央公民館長

2 期終わると全て替わる訳ではない。

生田委員

3 期、4 期も可能ということか。

浅野中央公民館長

限度はそれぞれ常識の範囲でと考えている。

個人依頼の意味は、普段公民館事業を行っている中でこの方が相応しいと思われる
人に頼んでいる。

金子委員

それは公民館の職員からの推薦か。あるいは誰かが推薦するのか。

浅野中央公民館長

公民館の職員からの推薦である。

金子委員

個人依頼の方の職業欄が無職という人がいるが、団体や活動経歴等が分かる情報を載せるよう工夫すべきではないか。

6 第4回山本鼎版画大賞展応募作品審査結果について
資料9により寺島博物館長説明

西田委員長

入選した作品の所有権はどうなるか。

寺島博物館長

大賞 100万円、準大賞 30万円の賞金が出る。大賞・準大賞は買い上げとなり後の作品は返却する。

西田委員長

大賞・準大賞は市の所有物になるのか。

寺島博物館長

実行委員会から市に寄附してもらっている。

7 行事共催等申請状況について

資料10により小野塚学校教育課長、原澤生涯学習課長、小林文化振興課課長補佐、古平体育課長説明

8 その他

なし

西田委員長

以上で10月の定例会を終わります。